

※この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を承諾したものです。
転載並びにこのページへのリンクは固くお断りします。

津軽警備保障が 本社事務所移転

弘前・旧青銀
亀甲町支店跡に

弘前市の警備会社「津軽警備保障」(吉田勇太社長)は同市神田にあった本社事務所を、同市亀甲町の旧青森銀行亀甲町支店跡に移転し、業務を始めた。

県内で法人、個人向けの警備業務全般を手掛け、国から健康経営優良法人に認定されている。2004年12月に完成した旧本社が手狭になり、力を入れている社員研修を外部施設で行う状況だったことや、変化の激しい業界に対応するために移転を検討していたとい

う。

25日に業務を始めた新事務所は、自由に席が選べて



仕事ができるフリーアドレスの机があるほか、機械警備の指令室もより広くなった。増築部分の2階に研修室を設け、一度に40人超が研修を受けられるようにした。

今年3月、創業50周年を迎え、8月には山口道子会長から吉田社長に代わりした。吉田社長は「人材確保の手段の一つが会社を知ってもらうこと。環境を変え

ていく中で社屋の移転もきっかけになれば」、山口会長は「外部へのアピールと(社員教育などの)内部強化を同時進行で進めていきたい」とそれぞれ話した。

(工藤瑠美子)